



日頃は当クラブの活動にご理解いただきありがとうございます。
クラブの皆さん（HC名古屋トップチーム、剣道教室、女性バレーボールクラブ、ハンドボールスクール）の活動情報をお送りします。

【目次】

- 1 ■ 名古屋スクール : 名古屋市民スポーツ祭
- 2 ■ ハンドスクール : 第32回東海地区少年少女ハンドボール大会県代表選考会
- 3 ■ トップチーム : アスリートふれあい事業 ハンドボールクリニック

- 1 ■ 名古屋スクール : 名古屋市民スポーツ祭（市内スポーツセンター） 2015. 8. 17～

8月17日（月）より開催された「第57回名古屋市民スポーツ祭」男子ジュニアユースクラスが出場しました。日頃の練習や直前の強化練習の成果を存分に発揮することができました。

1回戦 宝神中学校戦では、GKを中心にチーム全員で足を動かしたDFからの速攻やセットOFで得点を重ね、29対13で勝利を収めることができました。

続く2回戦 滝ノ水中学校戦では、相手チームの素早いボール回しに失点を重ねながらも、バックプレーヤー陣の力強いシュートやピボットプレーヤーの体を張ったシュートで応戦するも13対27で敗戦となりました。

他の中学校チームに比べ、練習量では劣りますが目指すハンドボールでは見劣りすることなく試合をすることができました。次の大会であるU15東海クラブ大会へつなげたいと思います。

<試合結果>

- 1回戦 -
- 29（前半13-7、後半16-6）13 宝神中
- 2回戦 -
- 16（前半6-15、後半10-12）27 滝ノ水中



- 2 ■ ハンドスクール : 第32回東海地区少年少女ハンドボール大会県代表選考会（千種スポーツセンター） 2015. 8. 29～30

8月29日（土）「第32回東海地区少年少女ハンドボール大会県代表選考会」が開催されました。

名古屋校、みよし校、男女共に愛知県代表枠4枠を目指して熱戦を繰り広げました。

結果、名古屋スクールは男女ともに予選リーグを1位で通過することができました。男子は準々決勝で敗れるも、その後の順位決定戦で勝利を重ね、第5位に入りました。女子は決勝戦に進むも力及ばず敗戦。しかし、準優勝という結果を収めることができました。

そして、女子は愛知県第2代表として東海大会本選への出場権を得ることができました。（男子については、他県の出場チーム数によって、開催地代表として参加する可能性が残っています。）東海大会本選でも練習の成果を発揮して、力いっぱいプレーしてきます。

みよし校も夏季には多く練習を取り入れ、大会へ臨みましたが予選敗退という悔しい結果に終わってしまいました。残念な結果に終わってしまったものの、みよし校にとって今年度初めての大会は収穫の多いものとなりました。今後の練習に期待ができそうです。

<試合結果>

- 名古屋校
- [男子試合結果]
 - 予選リーグ vs 半田市 ○6-5 vs 知立市○9-0 予選リーグ2勝0敗 第1位
 - 順位決定トーナメント 準々決勝 vs 平針南 ●5-7
 - 5位決定トーナメント 準決勝 vs 春日井 ○8-1 同決勝 vs 半田市 ○5-3
 - [女子試合結果]
 - 予選リーグ vs 春日井 ○11-1 vs 知立市○13-0 予選リーグ2勝0敗 第1位
 - 順位決定トーナメント 準決勝 vs AMA ○8-3 同決勝 vs 東海 ●5-12
- みよし校
- [男子試合結果]
 - 予選リーグ vs 正色 ●1-14 vs 一宮●3-18 vs 桜ジュニア ●1-12
 - 予選リーグ0勝3敗 第4位



■■■ 3 ■■ トップチーム : アスリートふれあい事業ハンドボールクリニック (枇杷島スポーツセンター)

2015. 9. 5

9月5日(土) トップチームは、「枇杷島スポーツセンターアスリートふれあい事業ハンドボールクリニック」にて講師を務めました。

当日は約70名の小学生～中学生の皆さんが参加してくださり、共にハンドボールを楽しみました。

経験者が多い小学校高学年～中学生の部は3対3など試合形式をメインに、対する初心者が多い小学校低学年の部はトランポリンやバランスボールを使い、ボールと遊ぶことの楽しさを伝えました。

クリニック終了後、HC名古屋トップチームとの試合に敗れた男子中学生チームから「もう一回リベンジさせて」など、非常に嬉しい声も聞くことができました。(当日は時間切れのため、リベンジ叶わず…。)

ハンドボールの楽しさを伝えるための活動はまだまだ続きます。

